



新着図書の紹介

人権センターでは人権に関する図書を取り揃えています。

「人権」は日々の生活の中でとても身近で大切なものです。秋の夜長、虫の音が心地よい季節となりました。身近で大切なことを見つめなおす時間に読書をしてみてはいかがでしょうか。

図書は一回に5冊まで、2週間借りることができます。直接人権センターにお越しいただくか、お電話・FAX・メールにてお申込みください。



著者:山川記代香 さん

1994年、三重県生まれ。日本福祉大学社会福祉学部卒。日本人では約5万人に1人の割合で発症されると言われる先天性疾患「トリーチャー・コリンズ症候群」により、頬骨や下あご、耳などがうまく形成されない状態で生まれ、幼少時から繰り返し手術を受ける。大学生になる頃から、「24時間テレビ・愛は地球を救う」「5万人に1人の私」トリーチャー・コリンズ症候群に生まれて(日本テレビ系列)などのテレビドキュメンタリー番組に出演。現在は公務員として働きながら、障害を持つメンバーも交えた地元の音楽グループ「ミュージックパレット」の演奏会等で、自らの体験や想いを語っている。

『大丈夫、私を生きる。』

(F-242 山川記代香 著 集英社)

顔の骨がうまく形成されない先天性の疾患「トリーチャー・コリンズ症候群」に生まれた、29歳の女性の“勇気と気づきの物語”。

「これは他の誰のものでもない、私だけの人生です」5万人にひとりの確率で発症するとも言われる、「トリーチャー・コリンズ症候群」に生まれた山川記代香さん。顔の骨がうまく形成されなかった彼女は、これまでの人生で数多くの手術を繰り返さねばなりませんでしたが、それは見た目のためではなく、生きるために必要な手術だったのです。

幼いころから、見た目に対する心ない言葉や態度に傷つき、「どうして言い返せないのか」「どうすれば病気のことを理解してもらえるのか」と悩む日々が続く中、両親のサポートと周りの人たちの惜しみない助けを得た山川さんが、自分の弱さと向き合い、新たな人生に踏み出していく物語です。

相手に想いを伝えるということ、人と人が分かり合うこと、かけがえのない自分の人生を生きること。障害のあるなしに関わらず、自分を変えたいと思う誰もが多くの気づきと勇気に包まれることでしょう。

—集英社HP引用—



『目の見えない白鳥さんとアートを見に行く』(F-241 川内有緒 著 集英社インターナショナル)

「全国の書店員さんが選ぶ」2022年Yahoo!ニュース 本屋大賞 ノンフィクション本大賞受賞し映画化も!

全盲の白鳥建二さんという男性、著者、友人の3人が、日本全国の美術館を巡って、作品を前にしていろんなおしゃべりをする。「白鳥さんと作品を見るとほんとに楽しいよ!」友人の一言で、「全盲の美術鑑賞者」とアートを巡るというユニークな旅が始まった。白鳥さんや友人たちと絵画や仏像、現代美術を前に会話をしていると、新しい世界の扉がどんどん開き、それまで見えていなかったことが見えてきた。

「体験型読書」あるいは「鑑賞追体験」ともいえることができるのがこの本の大きな特徴です。軽やかで明るい筆致の文章で、美術館めぐりの追体験を楽しみながら、社会を考え、人間を考え、自分自身を見つめ直すことができる、まったく新しい書籍です。さあ、ページをめくって一緒に旅へ出かけよう!



『じんけんフェスタ2023』 記念映画と劇の紹介

クモばんばと ぎんのくつした



なめくじのニュルは、ほかの虫たちから「きもちわるい」といわれ、いつもひとりぼっち。あるときニュルは、嫌われ者のクモばんばと出会い、クモの糸で編んだ編み物を守る「クモばんばの店」の手伝いを始めます。しかしまわりから聞こえてくるのは、「なめくじが店番なんて、そんな店行きたくない」という声。ニュルは、手伝いをやめる決意をしますが…。

ハウは、別れ別れになってしまった民夫を探す中で、悩みや孤独、悲しみを抱えた人たちと出会います。被災した帰宅困難区域出身の女子中学生麻衣、夫を亡くしてひとりで傘屋を営む高齢の志津、DV被害に遭いシェルターに保護された若い女性めぐみ…
それぞれが自分の悩みや悲しみに向き合い、今を生きようとしています。
生きている限り、人は自ら前を向く、時には何かの力を借りても…
映画で描かれたそれぞれの人生、それぞれの選択から、前を向いて生きることの大切さを感じることができるのではないのでしょうか。



© 2022「ハウ」製作委員会

新着図書 7月～9月

書名	著者等	出版社等	分類番号
職場問題グレーゾーンのトリセツ 「知らなかった」で損をしない、働く人の必携書	村井真子	アルク	J-5 285
小さなルーティン = Small ROUTINE 仕事のモヤモヤ・イライラを止めて自分を取り戻す	福所しのぶ	あさ出版	J-5 286
四日市公害を語る 野田之一氏と澤井余志郎氏へのインタビュー 四日市学講座②	(編集)四日市大学・四日市学研究会	四日市大学・四日市学研究会	J-1 144
アイヌ民族:歴史と現在 未来を共に生きるために	(編集・執筆)小・中学生向け副読本編集委員会	財団法人アイヌ文化振興・研究推進機構	J-6 17
すべての企業人のためのビジネスと人権入門 =An introduction to Business and Human Rights for all business persons	羽生田慶介	日経BP	A 146
目の見えない白鳥さんとアートを見にいく	川内有緒	集英社インターナショナル	F 241
大丈夫、私を生きる。	山川記代香	集英社	F 242
ウイシュマさんを知っていますか? 名古屋入管収容場から届いた手紙	眞野明美	風媒社	E 16
クモばんばとぎんのくつした	仁科幸子	偕成社	J-5 278
ハウ	斉藤ひろし	朝日新聞出版	J-5 288